

鳥取県内で第一号となる「赤十字寄付金付き自動販売機」の設置セレモニーを12月21日、琴浦町赤碕のJR赤碕駅南口広場で実施しました。

セレモニーには、設置にご協力いただいた株式会社 井木組の井木久博会長、井木敏晴社長、日本赤十字社鳥取県支部の平井伸治支部長、地元琴浦町の山下一郎分区長を始め、井木組の職員、琴浦町赤碕・東伯の赤十字奉仕団員等の関係者約50名が出席。

実際に「赤十字寄付金付き自動販売機」から記念缶の購入を行っていただき、地元の方々にPRしました。

井木組の井木会長様には、鳥取県赤十字有功会の会長を務めていただいております。赤十字活動の一助にということで、今回セレモニーを実施したJR赤碕駅を始め、井木組本社、現場事務所の計3か所に寄付金付き自販機の設置を行って下さったほか、関係先へも設置推進して下さっています。

この赤十字寄付金付き自動販売機は、売上金の一部を日本赤十字社鳥取県支部へご寄付いただくもので、寄せられた寄付金は、災害救護活動や救急法等の講習普及事業、赤十字奉仕団の普及と活動などに充てられます。

また、井木組様では、この度の自販機設置により事務所にAEDの設置と防災食の備蓄を行ったほか、現場事務所の自販機は地震などの災害時に飲料を提供することができる災害救援ベンダーの機能を備えたものとなっており、「赤十字寄付金付き自動販売機」は、設置していただく方にも、購入していただく方にも気軽に社会貢献をしていただくことができます。

